

「サイクルエリアとしての魅力向上に向けて サイクリングツアーガイド講習を開催」

8月5日(火)と6日(水)の2日間、羊蹄ニセコ自転車走行協議会(会長・脇山潤氏(以下Y N C A))の主催するサイクリングツアーガイド講習が開催されました。

この講習は、北海道を代表するサイクルエリアである羊蹄山麓地域において、ツアーガイドや着地型の商品を充実させることにより、地域におけるサイクルエリアとしての魅力を向上させるためY N C Aがサイクルガイドの育成を目的に企画し、(公社)北海道観光振興機構の「地域の魅力を活かした観光地づくり推進事業」により実現したものです。



▲屋内での座学の様子 (8月5日)

羊蹄一周ワンダーサイクリング(主催:Y N C A)にガイドとして本講習の受講に合

て参加する必要がある、それらの条件を満たすことで、(一社)日本サイクルツーリズム推進協会(以下J C T A)認定サイクリングツアーガイド資格と英国のガイド資格(Cycling UK)の両方が取得ができるというものです。

今回の講習では、座学と自転車を使った実習が行われ、参加した5名の受講者は、講師を務めたJ C T A代表理事の西田恵理子氏から、サイクリングツアーやイベントなどで参加者をガイドする際の考え方や、必要なスキルについて、また、その準備やイベントなどの運営について、さらには事故防止や万が一の際の対処法などを学びました。



▲自転車での実習の様子 (8月6日)

なお、同様の講習についてY N C Aでは、今後毎年1回程度の予定で開催をする意向です。

企業やしごとを知る 倶高で職業講話

7月21日(火)、倶知安高校で1年生の生徒を主な対象に、地元企業などから派遣された講師がそれぞれの企業や仕事について話す「地元企業による職業講話」が行われました。

この講話は、若年者の地元での就職促進と早期離職防止を目的に、例年この時期に北海道後志総合振興局の主催により行われていた「地元企業の魅力発見フェア」が、新型コロナウイルスの影響により今年度中止となったことを受け、同校が同振興局の協力により独自に実施したものです。



▲「職業講話」の様子

この日は、町内外から10の企業・団体が参加。生徒は事前に興味のある職種などから選択した企業2、3社の担当者から、それぞれの仕事などについての話を聞き、わからないことなどを質問して

「おいしい!」 道産牛の給食メニュー

北海道では、新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、道産の牛肉の需要が減少している事態を受け、この機会に地元の子どもたちに食べてもらうことで道産牛肉のファンを増やしながら、今後の消費拡大につなげていくこと、道内の小中学校の学校給食に対し無償で提供する取り組みを実施しています。

7月30日(木)、この取り組みにより提供された牛肉が、町内の小中学校の給食でビーフカレーに姿を変え児童・生徒らに届けられました。



▲給食の様子 (東小学校1年生)

同日の東小学校1年生の教室では、普段の給食ではなかなか使われない食材に、児童からは「おいしい」との声が聞こえ、あっという間に食べ終えたと、おかわりをする姿も多く見られました。

子どもたちに楽しさを届けたい 「縁日」と「雪だるま」で夏の思い出を

7月29日(水)に、ラッキー倶知安店(南2西1)の駐車場敷地内で、町民有志による手作りのイベント「こども縁日」が開催されました。

このイベントは、新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受け、町内外でさまざまなイベントや行事の中止・規模縮小が続く中にある、少しでも子どもたちにお祭りの雰囲気を感じてほしいとの思いから、町内の飲食業の事業者らが集まり企画したものです。



▲「子ども縁日」でお菓子のつかみ取りを楽しむ

当日の会場では、マスクの着用や消毒液が設置されるなどウイルス感染対策もしっかりと行われる中、買い物に訪れた親子連れが立ち寄るなどし、1回100円で遊ぶことができるくじ引きや輪投げ、お菓子のつかみ取りなどを楽しむ子ども姿が見られました。

また、今年は中止となった倶知安の夏の一大イベントである「くっちゃんじゃが祭り」が例年開催される8月の第1週の土日となる8月1日(土)・2日(日)にもこの「こども縁日」が開催され、1日(土)には同会場と駅前通りの複合商業施設Camp & Go(キャンプ・アンド・ゴー)敷地内の2カ所に、雪だるまが出現しました。

この雪だるまは、毎年じゃが祭りなど町内外のイベントで雪だるまの制作を行う「くっちゃん21雪だるまの会(柏谷匡胤会長)」によるもので、2つの会場では、子どもたちが雪だるまに触れ楽しんでいました。



▲雪だるまに触れる子どもたち (ラッキー倶知安店前)

なお、この「こども縁日」は10月10日(土)にも同じ会場での開催を予定しています。

新型コロナの影響で収入減となった方へ 介護保険料が減免されます

新型コロナウイルス感染症の影響で収入が減少したことなどから介護保険料の納付が困難となった場合、介護保険料が減免されます。

- 対象／第1号被保険者(65歳以上)の世帯の主たる生計維持者が次のいずれかに該当する場合
- ①死亡または重篤な傷病を負った場合
- ②事業収入など(事業・不動産・山林・給与収入)の減少額(保険金や損害賠償金などで補てんされた収入を控除した額)が前年の10分の3以上かつ減少する収入を除いた前年所得の合計額が400万円以下の場合
- 申請先／福祉医療課地域包括支援センター高齢者介護保険係(保健福祉会館内) ※添付書類などが必要となるため事前にご相談ください

☎福祉医療課地域包括支援センター高齢者介護保険係 ☎ 23 - 0500
後志広域連合介護保険課 ☎ 55 - 8013

じゃが太スポーツクラブ 一緒にニセコ登山をしませんか

令和2年度じゃが太スポーツクラブ夏季活動「ニセコ山系を歩く」が開催されます。

- 内容／シャクナゲ岳登山(神仙沼～長沼～シャクナゲ岳)
- 日時／10月3日(土) 8時～12時30分 ※7時30分集合
- 集合場所／神仙沼レストハウス駐車場
- 持ち物／飲料水、軽食、タオル、雨具、保温用品、虫よけスプレーなど
- 申込み方法／3日前までに総合体育館にある申込用紙に記入
- 参加費／大人500円、小学生以下300円 ※新型コロナウイルスの影響により中止の場合有



▲昨年の活動の様子

☎じゃが太スポーツクラブ事務局(総合体育館内) ☎ 22 - 2288

役場新庁舎建設工事 町長が作業の安全を呼び掛ける

昨年5月に着工した役場新庁舎の建設工事現場を7月27日(月)、文字町長が視察しました。

これは、町内の現場を含む羊蹄山麓の町村で、5・6月に相次いで作業員が死亡する労働災害事故が発生していることから、発注者として工事関係者の安全意識の向上を図ることなどを目的に実施されたものです。

視察後に文字町長は工事作業員らに対し、「経験豊富な方でも、夏になり暑くなると想定外のミスが起こることがあります。今後も健康管理にしっかりと努め、作業の際は集中して安全第一でお願いします」と呼び掛けました。

なお、新庁舎は来年3月に完成し、5月の大型連休後から供用開始予定であり、現在工事は計画通り順調に進んでいます。



▲現場の作業員から作業の進捗状況などについて説明を受ける文字町長

役場新庁舎建設工事による役場正面玄関と東側駐車場閉鎖のお知らせ

役場新庁舎建設工事の機械設備などの搬入に伴い、現庁舎正面玄関と東側駐車場（地図中の黄色部分）を次の期間中閉鎖します。

そのため、工事期間中の庁舎出入りは正面玄関ではなく、北側玄関をご利用ください。

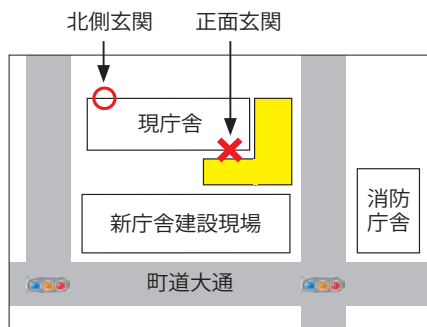
大変ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

■工事期間／9月19日(土)～22日(火)

※作業状況により変更の場合有

関係総務課庁舎建設準備室

☎ 56－8000



町内を巡り 景観について話し合う

町は今年度から「景観計画」の策定と「緑の基本計画」の改定作業に向けた検討会議を行っています。

8月5日(木)に開催された第2回検討会議では、委員らが町内の公園や住宅地、農業地帯のある国道393号線などを視察するフィールドワークを実施。旭ヶ丘公園では、山頂から市街地や羊蹄山を眺めながら、環境省の自然公園指導員で検討会議の座長を務める矢吹俊男委員から、俱知安町の地形や歴史について説明を受けました。

その後は、俱知安風土館にて、フィールドワークで巡った場所を中心に委員それぞれが気づいた点や良い点、課題と考える点など、町の景観やまちづくりに関する意見を出し合いました。



▲羊蹄山麓周辺町村の航空写真(H13撮影)を見ながら意見交換

学びと交流で 人生を心豊かに

学習を通して知の喜びを味わうとともに、協力することや思いやりの心を持つことの大切さを再認識し、社会貢献の資質を磨くことなどを目的に、町内在住の65歳以上を対象に開設される寿大学の令和2年度開講式が、7月28日(火)に文化福祉センターで行われました。

今年度は、新型コロナウイルスの影響により、約3カ月遅れての開講となりましたが、98名が入学。開講式で寿大学学長の村井教育長は「寿大学での仲間との学習や交流を通し、それぞれの生きがいを実感できる豊かな人生を創造してください」と話しました。

開講式後には、第1回学習講座が行われ、郷土芸能『羊蹄太鼓』を鑑賞しました。



▲羊蹄太鼓保存会『鼓流』による演奏

インターネットや郵送での回答にご協力ください 令和2年国勢調査が始まります

10月1日を基準に国勢調査が始まります。この調査は、災害時に必要な物資を備えたり、コンビニの出店計画に利用されるなど、私たちの生活の身近なところに役立てられている調査です。

なお、9月14日(月)から調査員が皆さんの自宅を訪問し、調査書類を配布しますが、新型コロナウイルス感染防止のため、調査書類の配布や調査票の受け取りを可能な限り、調査員と訪問先の方が対面しない非接触の方法で行うようにしていますので、ご理解とご協力をよろしくお願いします。※統計調査には、調査員同士で協力し合う制度があり、初回訪問時とは違う調査員が訪問する場合があります

■インターネット回答期間／9月14日(月)～10月7日(水)

■紙の調査票での回答期間／10月1日(木)～10月7日(水)

■対象／日本に住んでいる全ての人および世帯（令和2年10月1日現在）

■回答方法／可能な限りインターネットや郵送による回答（調査員による回収も可能）

国勢調査について詳しくは、総務省統計局「国勢調査2020総合サイト」(https://www.kokusei2020.go.jp/) をご覧ください。



関係総務課企画統計係 ☎ 56－8001

国勢調査を装った「かたり調査」にご注意ください

- 調査員は「調査員証」「腕章」「調査員バッグ」を携帯しています
- 調査では金銭を要求することはありません
- 不審に思った際は、速やかに町にお問い合わせください

今年の敬老対象者は1,912名 敬老おめでとうございます

敬老祝金および記念写真贈呈を次のとおり行います。※対象者には案内済です

■敬老祝金／通知文が送られてきた際の封筒と印鑑を持参し、保健福祉会館までお越しく下さい

- 80歳 9月7日(月)～9月18日(金)
- 88歳 9月1日(火)～9月15日(火)
- 99歳 個別連絡

■喜寿記念写真／通知文とそれが送られてきた際の封筒を持参し、9月25日(金)までに撮影してください。写真は出来上がり次第ご連絡します

今年度敬老対象者（R2.8.1現在）

- 75歳以上／1,912名
- 敬老祝金／80歳 135名、88歳 60名、99歳 3名
- 記念写真／77歳 139名

関係福祉医療課地域包括支援センター高齢者介護保険係 ☎ 23－0500

俱知安のお店を町民みんなで応援！ 地元のお店応援クーポン券

俱知安町では、新型コロナウイルスの影響を受ける町内のお店を応援するため、「地元のお店応援クーポン券発行事業」を行います。

■対象／全町民（R2.8.1現在で住民登録のある方）

■内容／1人当たり5,000円分（参加登録全店舗で利用できる「共通券」2,000円分＋参加登録飲食店でのみ使用できる「飲食券」3,000円分）

※75歳以上の方は、さらに「共通券」1,000円分を追加します

■使用期間／令和2年9月～11月末

9月上旬から順次発送を予定していますが、全ての方の手元に届くまでお時間がかかる場合がありますので、ご理解願います。

関係まちづくり新幹線課商工労働・企業誘致係 ☎ 56－8012